

2010年10月10日

タイ・カンチャナブリ県トイレ建設プロジェクト（平出基金より）

FFAC からの報告

山形辰史

昨年(2009年)、FFACの要請に応じて、タイの西部のカンチャナブリ県の少数民族の居住する村にトイレを建設するため、平出基金より支出をしました。1軒分2000パーツのコストがかかるということだったので、2軒分寄付しました。2軒分で4000パーツは2009年当時のレートで約106,000円でしたので、同額を平出基金からパーツで、FFACに寄贈しました(2009年10月2日)。これは山形が仕事で出張した折に、トランジットでバンコクに1泊し、その際、FFACに泊まって、そのときに手渡しました。

このほど、1軒分の建設終了報告がFFACからありましたので、ご報告いたします。まずは実物の写真を以下に添付します。RASAの名前を表示していただいています。



このトイレが建設された村の住所は Baan Bongtee Bon, Saiyok district, Kanchanaburi

Province です。私もまだ行ったことがありませんので、雰囲気をお伝えできないのが残念です。トイレはこの近隣の人々が協同で使うことになっているそうです。

2 軒目は、やはりカンチャナブリ県の、以下の村に建設予定です : Baan Rai, Thongpapoom district, Kanchanaburi province。

以上